

2025 年 6 月 27 日

試行データ提出病院 連絡担当者殿

DPC 調査事務局

2025 年度 DPC データ提出支援ツール（形式チェック機能・様式 3 入力機能）の掲載について

日頃より DPC の評価・検証等に係る調査（退院患者調査）にご協力頂き感謝申し上げます。

この度、形式チェック機能・様式 3 入力機能を実装した DPC データ提出支援ツールを試行データ作成用ホームページに掲載いたしましたのでご連絡申し上げます。

ホームページが「お気に入り」などに登録されている場合、情報が最新でないことがあります。キーボードの **ctrl+F5** ボタンを押し、ページの更新後、ダウンロードをご確認ください。

記

試行データ作成用ホームページ

https://www01.prrism.com/dpc/2025/testdatacheck_top.html

2025 年度「DPC の評価・検証等に係る調査（退院患者調査）」調査実施説明資料

2025 年 5 月 30 日版としていた調査実施説明資料のページの向き（P229 以降）を修正しております。記載内容の変更はありませんので、【変更履歴】の掲載はいたしません。

2025 年度 DPC データ提出支援ツール Ver.1.1.0

- ・ 調査用ホームページからダウンロード後、解凍した後、バージョンアップをお願いいたします。
- ・ ログイン時のユーザ ID やパスワードは両者とも「Admin」となります。
「セットアップマニュアル」の P22 をご参照ください。

■EF ファイル統合機能

【改修内容】

- ・ 全症例の退院年月日が「00000000」の場合に「F ファイルにデータがありません。ファイル内を確認してください。」のメッセージが発生することに対する不具合の対応

■様式 3 入力機能

- ・ 様式 3 を入力する機能です。

■形式チェック機能

- ・ 使用必須となります。
- ・ 作成した元データをチェックし、提出用データを生成する機能です。

操作マニュアルは、DPC データ提出支援ツール起動後の本ツール画面上部の
ドキュメントタブ→操作マニュアル から参照可能です。

DPC データ提出支援ツール システム要件について

- ・本ツールは C ドライブにインストールされることを想定しております。ただし、Ver.1.1.0 の掲載に伴い、以下のセットアップ先が C ドライブではない場合に限り、インストールの可否に係るシステム要件の下限値を緩和しております。
 - ・「SQL Server セットアップ先」： 15GB まで緩和
 - ・「セットアップ先ドライブ」「SQL Server セットアップ先」： 10GB まで緩和

■参照ホームページ：<https://www01.prrism.com/dpc/2025/checksoftdownload.html>

【システム要件】

以下のシステム要件をご確認いただき、ご留意くださいますようお願い致します。

対応OS	Windows10 1607以上、Windows11
OSビットアーキテクチャ	x64（注1）※32ビットOSには対応していません
CPUアーキテクチャ種別	AMD Opteron、AMD Athlon 64、 Intel Xeon（Intel EM64T 対応）、Intel Pentium IV（EM64T 対応）（注1）
データベース	SQLServer2019 Express Edition （※事前のインストールは不要です）
必須コンポーネント	.Net Framework 4.7.2、.NET Framework 4.7.2 日本語Language Pack
PC物理メモリサイズ	15GB以上【推奨】 （15GB ～ 4GB：警告表示、4GB未満：セットアップ不可）
・システムドライブ空容量 ・セットアップ先ドライブ空容量 ・SQL Serverセットアップ先ドライブ空容量 （注2）	100GB以上【推奨】 （100GB ～ 20GB：警告表示、20GB未満：セットアップ不可）

（注1）SQL Server のハードウェア要件を満たすもの（x86、ARM 等のプロセッサは不可）。

（注2）C ドライブにインストールされることを想定。インストール時はセットアップ先、SQL Server セットアップ先容量も同様です。但し、以下のセットアップ先が「C ドライブでない」場合に限り下限値を緩和しております。

- ・「SQL Server セットアップ先」： 15GB まで許容
- ・「セットアップ先ドライブ」「SQL Server セットアップ先」： 10GB まで許容

【注意事項】

■対応 OS のインストール可否要件

今後の Windows 10 のサポート終了に伴いバージョン値「1607」以上の引き上げ、及び Windows 10 に対する本ツールのサポートは、いずれは終了することを予定しております。

■PC 物理メモリサイズのインストール可否要件

使用環境の PC 物理メモリサイズによっては、チェック機能等の処理速度に特に影響が出ますので、状況によっては、メモリの増設もご検討ください。今後、状況により最小値を引き上げる可能性もございます。

■ドライブの空き容量のインストール可否要件

本ツールは、データベース上にデータを保持しエラーチェックを行うため、空き容量が少ない場合、早期に端末全体で空き容量が枯渇する可能性があります。空き容量が少ない場合は、対象ドライブの拡張又は、別途端末のご用意をご検討ください。

■ドライブ容量に関して

本ツールは、データを内部に保存するシステム仕様となりドライブ容量は多くの容量を必要とします。下記にて目安を記載しましたので、各医療機関におかれまして、状況に合わせて端末の選定をお願いいたく存じます。なお、あくまでも、調査年度 2 年分を基準としていますので、データ量を考慮して、端末切替時期等のご都合のタイミングに合わせてご検討の程よろしくお願い申し上げます。

《一か月の DPC データ（全ファイル）の合計容量》

・ 2GB 以上の場合：

システム仕様上、2 年で 250GB 程度を要するため、全体容量として 300GB 以上のものを推奨します。

・ 1GB 程度の場合：

システム仕様上、2 年で 150GB 程度を要するため、全体容量として 200GB 以上のものを推奨します。

・ 1GB 未満の場合：

平均的に 2 年で 100GB 程度を要する試算のため、150GB 以上のものを推奨します。

DPC データ提出支援ツールの概要及びインストール等について

- ・ インストールを実行する前に、調査用ホームページに掲載の「セットアップマニュアル」をご確認ください。
- ・ インストールするには、初回インストールを行う場合に限り、調査用ホームページ掲載の「SQLServer2019Exprss」のダウンロードが必要です。インストールを実行する際に「SQLEXP2019.ssi」を参照できるようにしてください。
- ・ 初回認証後、貴院の施設コードによるライセンス認証が必要となります。認証は、調査用ホームページ掲載の「施設マスターファイル（DPC_2025_MedicalInstitution.lcm）」が必要となりますので、ダウンロードを行い、ライセンス認証の際に参照できるようにしてください。

- ・ 本ツールでは、様式 1 及び H ファイルを取り込む際に、列名（ヘッダー）が必要となります。様式 1 及び H ファイルに列名（ヘッダー）が存在しない場合は、同ホームページにヘッダーレイアウトを掲載しておりますので、必要に応じてご活用ください。

■ その他注意事項

- ・ 調査内容の問い合わせ先：dpc@prism.com
- ・ 調査参加医療機関の増大に伴い、医療機関名（省略した医療機関名含む）のみではどのような施設か判読が難しくなっております。お問い合わせの際には、件名の先頭に貴院の施設コード（9 桁）をご記載ください（例：123456789_様式 1 についての質問）。

以上